

気が付いたら秋冬物用の着るものが全くなかったため、何年かぶりに新潟市のデパートに行きました。
作業用ジャンパーに葉巻服と、サンダル履きで洋服を見ていたら、店員さんからは全く声を掛けられませんでしたでしたが、買った服をその場で着て、靴も買い替えて、もう一度店内を廻っていたら、店員さんから

「何かお探ですか?」と何回も声をかけられました。やはり人は見た目も大事だな〜と思いました。そういえば昔、祖母から

「医者と銀行と店屋に行く時は、ござっぱりした格好で行け!!」としつこく言われた事を今になって思い出しました。

☆今年もクリスマス

とき 12月15日(金) 6時半〜
ところ ゆるりや(本町)
会費 5,000円(1部補助あり)

☆年末調整について

【必要な物】

- ① 年末調整関係書類 (税務署から)
- ② 給与支払い報告書等 (市役所から)
- ③ 各種控除証明書 → **非常に大事です**
(生命保険・地震保険・国保・国民年金等)
- ④ 今年の賞金台帳 (各月の給与明細でも可です)
- ⑤ 前回に収めた源泉税の控え (茶色) → **非常に大事です**
- ⑥ 昨年の資料



☆民商は引っ越しました。

新住所 見附市嶺崎1-9-53

※電話番号等は変更ありません。

☆なんでも相談会開きます

とき 12月12日(火) 5時〜

記帳、申告、相続、その他なんでも。

☆あーあ、なにがあった。民商でも行くか。

一息入れたい時、しゃべりたくなかった時とこそ。

授業が終わりました。下校時間です。

当時、道草はもちろん、遊びながら、イタズラしながら帰るのが当たり前でした。

3〜4人で帰るときはジャンケンをして負けたヤツがほかのヤツ等の荷物を全部もって、次の電柱まで歩かされたり、「**あーあ、なにがあった**」と言いながら長靴を足で放り投げ、着地した形で翌日の天気を占いました。確かに普通に立つと明日は晴れ、倒れると雨でした。

イタズラもたくさんしました。

冬、走っている車の後ろのガラスに雪玉を投げて逃げたり、置いてある自転車の車輪に小枝をはさめて逃げたり、まったく面識のない家の呼び鈴を押しまくって逃げたりしました。

このイタズラはだんだんエスカレートして玄関で声を掛けた後、その場で何秒立っていられるかを競う度胸試しになりました。

ある日友達佐藤君と玄関の呼び鈴を押して

「**あーあ、なにがあった**」言っていたすらしていました。私の番になり声をかけた後、玄関ドアの前で5秒待ち、限界だと思いい、門まで逃げてくると、佐藤君はいきなり門扉を閉め、外から木の棒を挟んで逃げるという**暴挙**に出ました。油断していました。まさに敵は内に居たのです。私が木を外そうとしてモタモタしていると玄関から頭の禿げた**じいちゃん**が出てきて「この頃イタズラするのはお前だな〜」と言って後襟をつかまれました。

私はとっさに手を空に挙げて「**あーあ!!!**」と言って大声を上げました。じいちゃんの手が襟から離れた際に一目散に逃げました。

そのほか酒屋の店先にあるオロナミンCの看板(大村寛)の顔にヒゲを描いたり、薬局の前にある**ケロリン**の人形にヒゲを描いたりしました。でも看板もケロリンもすーっとそのままでした。逆に「目を引いている」と思ったのかもしれない。子供のいたずらにあまり目へんじりを立てない時代でした。



この写真の作成